返信FAX番号：０７４４－２４－９２２２

　　　　奈良県立医科大学附属病院　新生児集中治療部　高橋幸博　宛て

返信者病院名（　　　　　　　　　　　　　　）

　所属（　　　　　　　　　　　　　　）

氏名（　　　　　　　　　　　　　　）

**新生児の診断基準（案）のアンケート調査**

謹啓

春陽の候、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本産婦人科・新生児血液学会　新生児DIC診断・治療指針作成ワーキング・グループでは、すでにご案内申し上げた、「新生児DICの新規 診断基準(案) 」について、ご使用いただいた際の問題点やご意見を皆様方に広くご意見をお伺いしたいと存じます。先生方のご意見をもとに、最終的にさらにより良い診断基準を作成するため、大変お忙しい中恐縮ですが、アンケートにご協力のほど宜しくお願い申し上げます。なお誠に勝手ではございますが、集計の都合上4月30日までにFAXにて返信のほどお願い申し上げます。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　謹白

**質問項目**

1.　診断基準全体について

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

2. 今回の診断基準(案)では、アルゴリズムを使用して、スコア化を行いました。このアルゴリズムを使用することについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

3. 基礎疾患（感染症の有無）で検査項目が異なることについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

4. 基礎疾患が感染症の場合では、フィブリノゲンを検査項目に含んでいないことについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

5. .感染症の診断基準に新生児SIRS診断基準を用いたことについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

6. 検査項目を血小板数、フィブリノゲン量、PT-INR,FDP/D-Dimerの４項目としたことについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

7. 付記事項3）で組織因子の混入を否定できる場合は、TAT/FM/SFMの一つ異常が異常高値の場合は１点を加算するとしたことについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

8. 血小板減少率をスコア項目に追加したことについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

9. 血小板数が従来の診断基準と異なり、カットオフ値を５万、７万/μLとしたことについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

10. PT-INR、FDP/D-Dimerのスコアに基準値の倍数化を用いたことについて、

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

11. DICの診断において、overt DICとnon-overt DICと区別したことについて

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

12.　FDP/D-Dimerが基準値の2.5倍未満では-1点と減点となる減点法を採用していることについて

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

13. 出生体重1,500g未満ではFDP/D-Dimerが3点となる場合は、一項目でDICの疑いと診断されることについて

1. 適切である（　）
2. 再考が必要である（　）

再考の理由

14.　 出生体重1,500g未満でFDP/D-Dimerが3点の一項目で、DICの疑いとなった症例はありましたか？

1. なし（　）
2. あり（　）　：　ありの場合、約　（　　　）例

　　　　具体的に、どのような症例でしたでしょうか？　ＤＩＣの疑い後の経過もわかる範囲でお答えください。

15. そのほか、診断基準(案)をご提示させていただいた後、新生児DICへの考え方や治療指針に対して、

貴施設での変更がありましたら、その点も踏まえ、ご意見がございましたらご自由にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

日本産婦人科・新生児血液学会

新生児DIC診断基準・治療指針作成ワーキング・グループ

白幡　聰　　（北九州八幡東病院）代表

高橋幸博　　（奈良医科大学）　　診断基準作成責任者

 西久保敏也　（奈良医科大学）

川口千晴　　（奈良医科大学）

 瀧　正志　　（聖マリアンナ医科大学）

 長江千愛　　（聖マリアンナ医科大学）

 茨　　聡 　 （鹿児島市立病院）　治療指針作成責任者

樺山知佳　　（鹿児島市立病院）

河井昌彦　　（京都大学）

高橋大二郎　（福田病院）

大賀正一　　（九州大学）

沢田　健　 （東邦大学）

水上尚典　　（北海道大学）